

平成28年度予算概要

平成28年度一般会計予算(467億6,500万円)・特別会計予算(308億1,027万円)・企業会計予算(40億5,750万1千円)と関連議案については、3月14日から18日までの5日間、予算特別委員会で慎重に審査した結果、全会計の予算と関連議案が可決となりました。

また、本年度から予算審議資料は、「三原市長期総合計画において将来像として定められた「行きたい住みたい つながりたい 世界へはばたく 瀬戸内元気都市みはら」の実現に向け、「みはら元気創造プラン」に示す5つの基本目標に沿って、基本方針や達成度を測る指標、目標達成のための主な取り組みなどを施策毎に整理し、作成されました。

ここでは「基本目標」に沿って、予算概要と主な施策、新規事業について、及び審査の主な内容を紹介いたします。

(●は新規事業)

基本目標(10事業)

「新しい三原をつくる協働のまち」
2億476万円

【人権・男女共同参画】

474万円

●男女共同参画プラン策定事業

【元気な地域】

1億8,746万円

●空き家活用検討事業

1,256万円

【市民協働】

基本目標(22事業)

「地域の文化と多様な人材を育むまち」
15億459万円

【教育】

8億6,307万円

●東部共同調理場の給食調理業務委託事業

●本郷西小スクールのバスの運行

●大和小、大和中簡易水道接続工事

●久井・大和工業団地簡易水道転換事業

●地域循環型コミュニケーションポイントシステム(電子マネー)環境整備補助事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

【商工業・サービス業】

17億7,378万円

●本郷地区産業団地(仮称)整備事業

●久井・大和工業団地簡易水道転換事業

●地域循環型コミュニケーションポイントシステム(電子マネー)環境整備補助事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●三原城跡天守台濠内管延長工事、廃棄物撤去工事

●全国高等学校総合体育大会開催事業 競技種目・自転車(ロード)

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

●秦森康屯記念館(仮称)整備事業

【観光施設整備事業】

林道久和喜竜王線の開通に併せ、観光案内標識及び竜王山駐車場にトイレを整備

●歴史館(仮称)整備事業

●ピアシティ三原西館1階を展示・体験施設として整備

●社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)

●沼田西町54号線、沼田東町北部37号線、久井町野間線

●道路新設改良事業

●西野54号線、貞丸滑線、雛側上線、信末高須統線

●観光施設整備事業

●林道久和喜竜王線の開通に併せ、観光案内標識及び竜王山駐車場にトイレを整備

●歴史館(仮称)整備事業

●ピアシティ三原西館1階を展示・体験施設として整備

●社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)

●沼田西町54号線、沼田東町北部37号線、久井町野間線

●道路新設改良事業

●西野54号線、貞丸滑線、雛側上線、信末高須統線

●観光施設整備事業

●林道久和喜竜王線の開通に併せ、観光案内標識及び竜王山駐車場にトイレを整備

●歴史館(仮称)整備事業

●ピアシティ三原西館1階を展示・体験施設として整備

●社会資本整備総合交付金事業(道路舗装)

●沼田西町54号線、沼田東町北部37号線、久井町野間線

●道路新設改良事業

●西野54号線、貞丸滑線、雛側上線、信末高須統線

●観光施設整備事業

【子ども・子育て】

42億1,954万円

●地域型保育事業

●小規模保育事業費補助(あやめが丘保育園)

●事業所内保育事業費補助(八天堂)

●私立認定こども園運営補助

●2園が保育所から移行開所、愛育認定こども園新規開所

●子ども居場所づくり事業

●放課後児童クラブ3カ所新規設置

●子育て世代包括支援センター事業

●子育てサポートステーション運営事業

●不妊検査費助成事業

●検査開始時の妻の年齢が35歳以上40歳未満の夫婦対象

●薬局での糖尿病検査事業

●予防接種費補助事業

●里帰り等により県外で定期予防接種を受けた乳幼児の保護者に補助

●特定健康診査事業

●適正塩分量推進事業

●糖尿病性腎症重症化予防事業

●周産期医療体制継続費補助事業

●世羅中央病院血管造影装置整備

●福祉・介護

316億49万円

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

基本目標(44事業)

「健やかに暮らせる人に優しいまち」
364億4,033万円

【子ども・子育て】

42億1,954万円

●地域型保育事業

●小規模保育事業費補助(あやめが丘保育園)

●事業所内保育事業費補助(八天堂)

●私立認定こども園運営補助

●2園が保育所から移行開所、愛育認定こども園新規開所

●子ども居場所づくり事業

●放課後児童クラブ3カ所新規設置

●子育て世代包括支援センター事業

●子育てサポートステーション運営事業

●不妊検査費助成事業

●検査開始時の妻の年齢が35歳以上40歳未満の夫婦対象

●薬局での糖尿病検査事業

【健康・医療】

6億2,030万円

●薬局での糖尿病検査事業

●予防接種費補助事業

●里帰り等により県外で定期予防接種を受けた乳幼児の保護者に補助

●特定健康診査事業

●適正塩分量推進事業

●糖尿病性腎症重症化予防事業

●周産期医療体制継続費補助事業

●世羅中央病院血管造影装置整備

●福祉・介護

316億49万円

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

●介護職員等就労支援事業

- 離島介護サービス車両整備事業
- 年金生活者等支援臨時福祉給付金

平成27年度臨時福祉給付金対象者で、28年度中に65歳以上になる人平成28年度臨時福祉給付金対象者で障害・遺族基礎年金を受給している人

基本目標(44事業)
「安心して快適・安全に住み続けられるまち」
114億773万円

【防災】

- 公共下水道事業 35億9,431万円
- 沼田東第2処理分区(ダイヤハイツ)事業計画書作成

【生活の安全安心】

- 8億6,494万円
- 非常備消防施設等整備事業
- 小泉屯所建設

【環境】

- 三原駅東・西駐輪場防犯カメラ設置事業 12億710万円

- 最終処分場延命化事業
- 焼却灰等を県環境保全公社の出島処分場へ搬出し処分

【生活基盤】

- 57億4,138万円
- 都市計画基図作成事業
- J R三原駅交通バリアフリー事業
- 市営住宅整備事業

- 旭町住宅1号棟耐震改修・エレベーター設置設計、皆実上住宅1・2号棟屋根改修工事、須波住宅の一部解体工事
- コミュニティ交通推進事業
- 本郷地域にデマンド交通を導入

基本目標(14事業)
「計画の実現に向けて」
7億5,974万円

【効果的・効率的な行政運営】

- 6億5,156万円
- 電話交換機更新事業
- 本庁舎、各支所の電話交換機をメーカー保守対応終了に伴い更新

- 市民満足度調査事業
- 地域ポイント活用調査事業

【地方分権型社会に対応した行政経営】

- 1億246万円
- ふるさと納税推進事業

予算特別委員会(質疑の抜粋)

【総務費】

マイナンバー制度対応基幹システム構築事業

ふるさと納税寄附額の55%を事業経費に充当
ふるさと納税に係る事務を民間委託する

Q マイナンバーカードを利用した各種証明書のコンビニ交付の稼働時期



マイナンバーカード申請の様様

や運用についてどうか。
A コンビニ交付は平成29年3月頃の稼働を目標としており、主要なコンビニエンスストアであれば全国どこでも交付が可能になる。

【災害時一斉情報伝達手段整備事業】

Q 本郷地域では、当初、FM化により、町内会放送が有料化になることの説明はなかった。今より後退した対応となるがどのように対処するか。
A I Pを利用して告知端末からFMを利用した告知端末に置き換えることにより、町内会放送が、有料化になることについて、フリーダイヤル化を視野にいれて、今後検討する。

【民生費】

男女共同参画プラン作成委託料

Q 今、国では女性管理職の登用の指導があると思っているが、本市はどのように取り組んでいるのか。また、何%の管理職登用を考えているのか。
A 今回、国の男女共同

参画基本計画の中で、4点が強調されている。
1点目は、男女が自らの意志に基づき、個性と能力を十分に発揮できる社会。
2点目は、男女の人権が尊重され尊厳を持って個人が生きる社会。
3点目は、男性中心型労働慣行等の変革を通じて、仕事と生活の調和が図られる社会。
4点目は、男女共同参画について、国際的な評価を得られる社会。

本市でもそれらを中心にプランを作成する。今以上に女性の登用を進めていきたい。
【衛生費】
Q 周産期医療体制継続補助について、26年度の予算には尾道総合病院に補助をされていたが、今年度の予算措置の経緯は経過は。
A 25年度に三原赤十字病院の分娩が中止となった緊急措置として、26年度尾道総合病院へ支援をした。28年度予算については、本市の一次医療圏



水産加工施設

【農林水産業費】
漁場改良事業（6次産業化）
Q 水産業の6次産業化の内容、タコの育成と漁獲量、あさり育成事業、後継者育成事業について問う。
A 三原市漁業協同組合

の周産期医療体制の維持のため、新制度を創設した。産科医が不足する中で今の体制を維持することが極めて重要と考えている。
 において、さばきや、ゆでる加工施設が3月に完成するので、販売量が増える見込み。タコの漁礁は十数万個設置、タコはたくさんいる。アサリは新たな育成法を試している。新年度から担い手育成事業の支援を考えている。
Q タコの端境期に提供できるものがあれば、一層の発展ができると思うかどうか。
A アナゴの販売を考え



ペアシティ三原西館1階の空床



関係者による事故現場確認の様子

ている。
【商工費】
歴史館（仮称）整備事業
Q ペアシティ三原西館1階空床に計画されている施設整備の基本的な考え、構想はどうか。
A 「隆景歴史体験ゾーン」、「城下町三原ゾーン」、「文化伝統体験ゾーン」の3つのゾーンを計画しており、展示及び体験・学習の場だけではなく、地域や関係団体と連携をとり、観光客や市民が集う場として整備するよう検討をしている。

【土木費】
交通事故の未然防止について
Q 昨年度は高齢者、歩行者の交通事故が多く発生して本市も市長名で5月25日交通死亡事故多発警報を発令した。これらの事故が起きた際の本市の対応はあくまでも警察からの情報を受け取るだけか。それとも事故現場に行つて現場確認をするかについて問う。
 また、補修等の対応はどのようにされているのか。

【教育費】
秦森康屯記念館（仮称）
A 交通死亡事故が起きた場合には、土木管理課だけでなく関係機関、三原警察署等も含めて現場検証を行っている。その中で意見をもらい安全対策が必要な箇所など修繕的な工事が必要であればその年度で対応している。

現在道路上での危険な箇所の把握は、市民からの通報や、道路パトロールのほか、職員から通勤途中の情報を収集している。
【整備事業】
Q 経緯・経過及び絵画の購入について、維持管理費について問う。
A 本市では過去に、市美術館もしくは記念館の建設が約束されており作品の一括寄贈の話が進められてきた。生家のあった場所にある民家等の所有者が売却の意向があり、市が購入、改修して記念館にすることにしました。絵画は一部を購入し、残りは寄贈を受けることになっている。維持管理は、地元へ管理委託する予定である。

Q 高価な作品とのことだが、保管庫をまず作るべきでは。不便なところへ造るより駅前西館へ展示するほうがいいのではないか。

A 保管庫は検討したがかなりの経費がかかるため、記念館と収蔵庫を兼ねて生誕の地に造る。ペアシティ三原西館1階での絵画の展示は困難だ。

Q 購入予定の土地、建物と秦森康屯との関係は。売家になっていたのか。

A 土地、建物の現所有者と秦森康屯との関係はない。売家になっていたのは事実だ。

Q 美術館建設基金1700万円を取り崩すことは、将来的な美術館の方向性がないと寄附をされた市民は納得しないのではないか。

A 今回の記念館はほとんど美術品を展示するので美術館の位置づけで基金を取り崩したい。

久井歴史民俗資料館

Q 建設が計画されている久井歴史民俗資料館は、築40年の三原市歴史民俗資料館を含め、来年

度に行ける施設類型別の実施計画（公共施設マネジメント）を待って、着手してはどうか。

A 新市建設計画の掲載事業であり、公民館との複合施設として、生涯学習・観光交流や情報発信・地域振興活性化を図る施設として、現段階では両方必要かと考えている。

Q 職員配置・休日開館

等運営形態・維持管理費についてどう考えているか。

A 維持管理費は、平成29年度予算で計上することになるので、今年度整備する段階で検討する。

Q 本郷西小学校の開校後、1学期が経過した後、教育委員会では、現況調査を実施し、課題等について、地元と協議す



3校統合により新しく開校した本郷西小学校

る気があるか。

A 統合前にも、地域を含めて新しい学校づくりの協議をさせて頂いた。開校後もそういった課題について、学校、保護者だけでなく、地域も含めて、整理し、よりよい学校づくりに努めていきたい。

【特別会計】

国民健康保険（事業勘定）

Q 加入者には高齢者や低所得者が多いが国民健康保険から見ると市民のくらしはどうか。特定健診受診率55%の目標達成は可能か。

A 世帯所得300万円未満が93%を占めている。所得に対し税負担率は13・7%の負担率であり重いと認識している。データヘルス計画に基づき、重症化予防を推進していく。

Q 本市が独自に行っている乳幼児医療費助成に対し、国からは26年度に2千600万円の国庫負担金が減額された。

減額分は法定外繰り入れすべきではないか。

A 国からの負担金減額部分を一般会計から繰り

入れる提案は、子育て支援の推進から検討に値する。今後、検討していく。

血清クレアチニン検査

Q 特定健康診断において血清クレアチニン検査を実施するが、医療費に對して、どのような軽減を図る効果があるのか聞く。

A 本市の国民健康保険の現状では、糖尿病患者が多く、合併症、その他疾病を併発しているケースが多い。この結果を受け特定健康診査で検査を実施し、数値が高い場合、保健指導や受診・治療を勧奨する。このことにより重症化予防につなげ、医療費が削減できると考えている。

【討論・採決】

【討論】

予算特別委員会で審査された33件の議案のうち、一般会計予算、国民健康保険（事業勘定）、後期高齢者医療、介護保険特別会計予算ほか一件の関連議案について反対討論、全議案について賛成討論が行われた。

・反対討論

市民サービスの低下や敬老祝金カット、給食調理場の民間委託など市民の願いからかけ離れた予算であり、大型事業こそ見直すべきだ。

小坂町に予定している地元出身画家の「記念館」は市民合意を得ていない。

国保予算は市独自の繰り入れで引き下げを求め修正案こそ市民の願いだ。

・賛成討論

新年度予算は、長期総合計画、三本柱である「交流人口の拡大」「働く場づくり」「子ども、子育ての充実」を中心に、一年間のまちづくりの基本となる予算に賛成である。しかし、議論を要する課題もあり、十分な議論をした上での、予算の執行と市長のリーダーシップに期待をする。

※議決の結果は、18・19ページの「議決結果」を参照ください。